

令和5年6月21日

唐津市長 様

特定非営利活動法人 グローアップ ナーシングからつ

代表者氏名 理事長 渡邊 尚

電話番号 0955-72-2770



事業報告書等提出書

下記に掲げる前事業年度(令和4年6月22日から令和5年3月31日まで)の事業報告書等について、特定非営利活動促進法第29条(同法第52条第1項(同法第62条において準用する場合を含む。))の規定により読み替えて適用する場合を含む。)の規定により、提出します。

記

- 1 前事業年度の事業報告書
- 2 前事業年度の活動計算書
- 3 前事業年度の貸借対照表
- 4 前事業年度の財産目録
- 5 前事業年度の年間役員名簿
- 6 前事業年度の末日における社員のうち10人以上の者の氏名(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)及び住所又は居所を記載した書面

備考

- 1 この提出書には、上記の提出書類各2部(法第52条第1項の規定により非所轄法人が提出する場合にあっては、1部)を添付すること。
- 2 特定非営利活動に係る事業のほか、その他の事業を行う場合にあっては活動計算書を1つの書類の中で別欄表示し、その他の事業を実施していない場合にあっては脚注においてその旨を記載すること。
- 3 「前事業年度の年間役員名簿」とは、前事業年度において役員であったことがある者全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿をいう。
- 4 2以上の都道府県の区域内に事務所を設置する認定特定非営利活動法人又は特例認定特定非営利活動法人が、法第52条第1項(法第62条において準用する場合を含む。)の規定に基づき、所轄庁以外の関係知事に提出する場合には、提出先の都道府県の定めるところによること。

(法第 28 条第 1 項関係「前年度の事業年度の事業報告書」)

令和 4 年度の事業報告書

令和 4 年 6 月 2 2 日から令和 5 年 3 月 3 1 日まで

特定非営利活動法人グローアップ ナーシング からつ

1 事業の成果

- ・当該事業年度の事業を実施した結果、看護学校への進学・医療従事者としての就職に対する啓蒙を深めることができ、学校に対する教材備品提供に寄与することができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の 支出金額 (単位:千円)
医療従事者の 育成、確保、 教育を実施 する機関に 対する支援	看護職を目指す高校生への ガイダンスを開催した。	(A) 7 月 26 日 (火) 10 月 25 日 (火) 2 月 20 日 (月) 3 月 16 日 (木) 3 月 17 日 (金) 10:00~15:30 (B) 佐賀県立各高 等学校 (唐津南高校・巖 木、青翔・商業・ 唐津南高校) (C) 5 人	(D) 唐津市近 郊在住の 高校生、 県外高校 生 (E) 7 6 人	3 9
	Web オープンキャンパスの 開催	(A) 7 月 30 日 (土) 8 月 27 日 (土) 11:30~15:30 (B) 看護学校 (C) 2 人	(D) 唐津市近 郊在住の 高校生 (E) 2 3 人	
	進路指導に携わる高校の先 生方への連絡協議会を開催 した。	(A) 7 月 1 日 (金) 13:00~14:00 (B) 医療センター (C) 1 0 人	(D) 唐津市近 郊の高校 で進路相 談に携わ る先生 (E) 5 人	
未就業の医療 従事者への復 職支援	学校ホームページを活用し た、就職情報の提供を行う 「今年度は実施なし」	(A) 通年 (B) 唐津市 (C) 0 人	(D) 唐津市 (E) 0 人	0

医療職への進学・就職に対する啓蒙事業	看護職を目指す社会人へのガイダンスを開催した。	(A) 7月30日(土) 8月27日(土) 11:30~15:30 (B)看護学校 (C) 2人	(D) 佐賀県内・外の社会人 (E) 6人	0
地域医療の維持に必要な環境整備支援事業	教材備品提供を実施した。 「マイクスピーカーシステム」 「フィジカルアセスメント専用パソコン」	(A) 通年 (B)看護学校 (C) 5人	(D)看護学校 (E) 165人	148 220
その他この法人の目的を達成するために必要な事業	実施予定なし			

(備考)

- 1 設立当初の事業年度の事業計画書及び翌事業年度の事業計画書は、それぞれ別葉として作成する。
- 2 2の(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに事業費の予算額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。
- 5 2の(2)には、定款上、「その他の事業」に関する事項を定めているものの、設立当初の事業年度にその他の事業を実施する予定がない場合、「実施予定なし」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

令和4年度 活動計算書

令和4年6月22日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人グローアップ ナーシング からっ

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費	0	0
2. 受取寄附金	0	0
3. 受取助成金等	0	0
4. 事業収益	0	0
5. その他収益		
受取利息	1	
雑収益	0	1
経常収益計		1
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
印刷製本費	39,600	
会議費	0	
消耗品費	368,000	
雑費	0	
その他経費計	407,600	
事業費計		407,600
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	0	
旅費交通費	0	
減価償却費	0	
支払利息	0	
その他経費計	0	
管理費計		0
経常費用計		407,600
当期経常増減額		△407,599
III 経常外収益		
.....		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1. 住民税		0
経常外費用計		0
当期正味財産増減額		△407,599
設立時正味財産額		500,000
次期繰越正味財産額		92,401

※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の活動予算書はそれぞれ別に作成する。
- 2 設立時の資金がある場合は、設立当初の事業年度に設立時正味財産額としてその額を記載する。翌事業年度以降は、前年度の活動予算書に次期繰越正味財産額として掲げた額を、前期繰越正味財産額として記載する。
- 3 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する人件費及びその他の経費で、管理費以外のものをいう。事業の種類ごとの費用を表示する場合には、注記において区分して記載する。

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れる予定である場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい（表示例はP〇の様式例を参照）。

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業費の内訳

(単位:円)

科目	医療従事者の育成、確保、教育を実施する機関に対する支援	未就業の医療従事者への復職支援	医療職への進学・就職に対する啓蒙事業	地域医療の維持に必要な環境整備支援事業	その他この法人の目的を達成するために必要な事業	合計
(1) 人件費						
給料手当	0	0	0	0	0	0
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
印刷製本費	39,600	0	0	0	0	39,600
会議費	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	368,000	0	368,000
雑費	0	0	0	0	0	0
その他経費計	39,600	0	0	368,000	0	407,600
合計	39,600	0	0	368,000	0	407,600

令和4年度 貸借対照表

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人グローアップ ナーシング からつ
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	92,401	
未収金	0	
流動資産合計		92,401
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品	368,000	
有形固定資産計	368,000	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		368,000
資産合計		460,401
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	0	
前受民間助成金	0	
流動負債合計	0	0
2. 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
固定負債合計	0	0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		500,000
当期正味財産増減額		△407,599
正味財産合計		92,401
負債及び正味財産合計		460,401

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和4年度 財産目録

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人グローアップ ナーシング からつ

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
佐賀銀行唐津支店	92,401	
未収金	0	
流動資産合計		92,401
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
マイクスピーカーシステム1式	148,000	
フィジカルアセスメント用パソコン1台	220,000	
有形固定資産計	368,000	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
固定資産合計		368,000
資産合計		460,401
II 負債の部		
1. 流動負債		
(1) 未払金	0	
流動負債計		0
負債合計		0
正味財産		92,401

(法第 28 条第 1 項関係)

前事業年度の年間役員名簿

令和 4 年 6 月 22 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人グローアップ ナーシング からつ

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	渡邊 尚	唐津市海岸通 7 1 8 2 番地 5 8	令和 4 年 6 月 22 日から 令和 5 年 3 月 31 日まで	無
副理事長	服巻 信也	唐津市船宮町 2 5 8 8 番地 3	〃	無
理事	藤崎 大整	唐津市栄町 2 5 7 3 番地 2 2	〃	無
監事	久保田 修平	唐津市北城内 6 番 5 0 号	〃	無

(備考)

- 1 「氏名」、「住所又は居所」、「報酬の有無」は、全ての役員について記載する。
- 2 「氏名」、「住所又は居所」の欄には、特定非営利活動促進法施行条例第 2 条第 2 項に掲げる書面（住民票等）によって証された氏名、住所又は居所を記載する。
- 3 「報酬の有無」の欄には、定款の定めに従い報酬を受ける役員には「有」、報酬を受けない役員には「無」を記入する。
- 4 役員総数に対する報酬を受ける役員数（「報酬の有無」欄の「有」の数）の割合は、3 分の 1 以下でなければならない（法第 2 条第 2 項第 1 号ロ）。

(法第 28 条第 1 項関係)

前事業年度の社員のうち 10 人以上の者の名簿

令和 5 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人グローアップ ナーシング からつ

氏 名	住 所 又 は 居 所
渡 邊 尚	唐津市海岸通 7 1 8 2 番地 5 8
服 巻 信也	唐津市船宮町 2 5 8 8 番地 3
藤 崎 大整	唐津市栄町 2 5 7 3 番地 2 2
久 保 田 修平	唐津市北城内 6 番 5 0 号
岩 崎 理佳	唐津市元旗町 8 1 7 番地
前 田 真理子	唐津市富士見町 7 - 2 1
中 嶋 裕之	唐津市松南町 1 1 9 番地 2
古 川 統	唐津市和多田 2 4 3 0 番地
香 月 隆司	唐津市二夕子 3 丁目 1 1 - 2 9
横 山 敬司	唐津市二夕子 3 丁目 1 5 5 - 4
常 吉 徳太郎	唐津市千代田町 2 5 6 6 番地 1 1
中 村 浩幸	唐津市千代田町 2 5 6 6 番地 1 1

(備考)

- 1 法人等が社員となる場合は、団体名と併せて代表者氏名を記載する。
- 2 10 人以上であれば社員全員を記載する必要はない。